

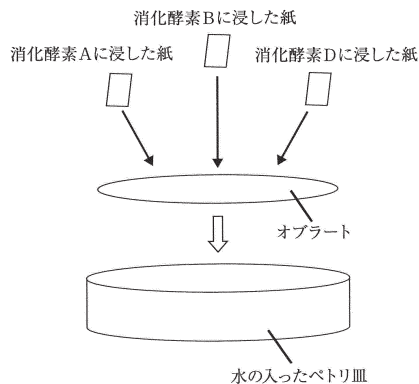
する。

- ③ デンプンだけを入れた溶液に、だ液を含む水を入れてよくかき混ぜ温める。そのあとベネジクト液と沸騰石を入れて加熱し反応を確かめる。対照実験には、だ液を含む水の代わりに、だ液を含まない水を使用する。
- ④ デンプンだけを入れた溶液に、だ液を含む水を入れてよくかき混ぜ温める。そのあとヨウ素液と沸騰石を入れて加熱し反応を確かめる。対照実験には、だ液を含む水の代わりに、だ液を含まない水を使用する。

問4 問3におけるヨウ素液とベネジクト液が、それぞれ反応した場合の色の様子について、正しく説明した文はどれか、下の⑩～⑰から1つ選び、その番号をマークしなさい。 [27]

- ⑩ 反応後の色は、ヨウ素液は赤褐色になり、ベネジクト液は黄色の沈殿ができる。
- ⑪ 反応後の色は、ヨウ素液は赤褐色になり、ベネジクト液は青紫色の沈殿ができる。
- ⑫ 反応後の色は、ヨウ素液は黄色になり、ベネジクト液は赤褐色の沈殿ができる。
- ⑬ 反応後の色は、ヨウ素液は黄色になり、ベネジクト液は水色の沈殿ができる。
- ⑭ 反応後の色は、ヨウ素液は水色になり、ベネジクト液は黄色の沈殿ができる。
- ⑮ 反応後の色は、ヨウ素液は水色になり、ベネジクト液は青紫色の沈殿ができる。
- ⑯ 反応後の色は、ヨウ素液は青紫色になり、ベネジクト液は赤褐色の沈殿ができる。
- ⑰ 反応後の色は、ヨウ素液は青紫色になり、ベネジクト液は水色の沈殿ができる。

問5 下図のように、ベトリ皿に水を入れて、オブラート（ジャガイモから作った半透明の薄膜）を浮かべた。オブラートの上に、消化酵素A・B・Dを十分に浸した小さな紙を置いて、オブラートに穴を開ける実験を行った。オブラートに穴を開けるための条件として最も適切な方法はどれか、下の⑱～㉕から1つ選び、その番号をマークしなさい。 [28]



- ⑱ 消化酵素Aに浸した紙を使い、水の温度を40℃にする。
- ⑲ 消化酵素Aに浸した紙を使い、水の温度を10℃にする。
- ⑳ 消化酵素Bに浸した紙を使い、水の温度を40℃にする。
- ㉑ 消化酵素Bに浸した紙を使い、水の温度を10℃にする。
- ㉒ 消化酵素Dに浸した紙を使い、水の温度を40℃にする。
- ㉓ 消化酵素Dに浸した紙を使い、水の温度を10℃にする。